

秋田県鹿角市		●活動名 花輪北小学校地域学校協働活動			●関係する学校名 鹿角市立花輪北小学校	
協働活動開始年度	平成 30 年度	学校運営協議会	指定・設置日 令和3年4月1日設置予定	地域学校協働本部	有	
活動区分	学校支援活動		地域課題解決学習	地域人材育成		
	地域未来塾		—			
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数		地域学校協働活動推進員等の数	配置人数		
	1人		14人			
ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	無	ICT機器活用	無	
	128人					
参考URL	<a href="http://www.ink.or.jp/~kitashou/">http://www.ink.or.jp/~kitashou/</a>					
●連絡先	鹿角市立花輪北小学校			☎ 0186-23-2603		



●活動の概要・経緯

花輪北小学校区では、本事業を実施する以前においても登校時のあいさつ運動を自治会や子ども会地区単位で行ったり、PTA会員が学校の環境整備をしたりするなど、地域が学校への協力を進んで行う雰囲気が出ていた。地域と学校のより緊密な連携と学校支援活動の拡充を目指して、平成20年度から鹿角市が始めた学校支援地域本部事業に伴い、本校でも学校支援地域本部と連携した活動に取り組んだ。平成29年の社会教育法改正を受け、鹿角市においても地域学校協働活動を進めるため、平成30年度から鹿角市地域学校協働本部を立ち上げ、各中学校区単位の地区本部を設置し事業を展開している。平成31年度には地域学校協働活動推進員の委嘱を行い、鹿角市地域学校協働本部会議を定期的に開催している。本校は花輪地域学校協働本部に属し、地域学校協働活動推進員を中心に地域事業本部、PTA、地域住民が連携した学校支援を展開している。

## ●活動の特徴・工夫

### 【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

図書ボランティアによる学校図書館の蔵書管理や読み聞かせ活動の継続的な実施等に見られるとおり、学校と地域が連携・協働する体制が構築されている。

ふるさと教育・キャリア教育の一環で、EM(有機微生物群)を活用した環境保全活動と、年間を通じた農園活動(りんご・米・桃・さつまいも)に取り組んでいる。各活動には、市民団体や地元の農家、生産組合、保護者等、様々な地域住民が参画している。また、収穫した農作物を料理して振る舞う「収穫感謝祭」や、地域の生活文化である「ワラ打ち・縄ない」を学ぶ「縄なり集会」を実施し、地域住民と交流を深めている。

### 【実施に当たっての工夫】

地域学校協働活動推進員が来校する時は、職員室の掲示黒板にその旨が分かるプレートを貼り、教職員へ活動の周知を図っている。また、学校行事等の際には、地域学校協働活動推進員が中心となり、保護者・地域住民に対して地域学校協働活動について周知している。さらに、学校ブログにおいても、地域学校協働活動について紹介することで幅広い世代の地域住民の参画につながっている。

### 【関係機関・団体等との連携状況】

読み聞かせボランティア団体等と連携を図り、学校の実情に合わせた読み聞かせを実施している。環境保全活動は、市民団体「かづの21プラン」が講師を務める他、花輪ロータリークラブがEMの原液購入費を支援している。

## ●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

- ・学校評価保護者アンケートの「学校は、保護者や地域の人たちの協力を得て教育活動を充実させていると思いますか。」という項目において100%の肯定率である。
- ・子どもたちが地域住民と関わりを多くもつことで、校外においても地域の方に進んであいさつする姿につながっている。
- ・小学校が地域と連携を深めることで、地域の方の学校への関心が高まり、同地区の中学校においても、地域人材の活用が促進され、学習内容の充実につながっている。
- ・鹿角市地域学校協働本部が実施している「わくわく土曜教室」や「かづの未来塾」で、地域住民が講師として子どもたちと触れ合うことで、自らの生きがいづくりや生涯学習の意欲につながっている。

## ●その他

定期的な活動として家庭科の実習補助、総合的な学習の時間の支援を実施している。本校は令和2年度をもって閉校となるが(平元小学校と統合し、柴平小学校となる)、統合後も地域との連携を一層深めていけるよう、地域学校協働活動を推進していく。



手づくりクリマスの製作呈した



ボランティアによる読み聞かせ活動